

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定格	使用温度範囲		-55℃～85℃(注1)			保存温度範囲		-10℃～60℃(注2)			
	電圧		AC 100V			使用湿度範囲		40%～80%			
	電流		0.5A			保存湿度範囲		40%～70%(注2)			
性能											
	項目		試験方法			規格			QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○	
	表示		目視にて確認する。						○	○	
電気的 性能	接触抵抗		100mA(DC又は1000Hz)で測定する。			40mΩ以下			○	—	
	低電圧、低電流下の 接触抵抗		20mV以下、1mA(DCまたは1000Hz)で 測定する。			50mΩ以下			○	—	
	絶縁抵抗		DC 250Vで測定する。			100MΩ以上			○	—	
	耐電圧		AC 300Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—	
機械的 性能	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。			差込力 (0.88×極数)N以下 差抜力 (0.1×極数)N以上			○	—	
	繰り返し動作		100回の抜き差しを行う。			①接触抵抗: 50mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐振性		周波数 10～55Hz、片振幅 0.76mm、 3方向各2時間試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐衝撃性		加速度 490m/s ² 、持続時間 11ms、 正弦半波 3方向各3回試験する。						○	—	
環境的 性能	定常状態の耐湿性		温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96時間放置する。			①接触抵抗: 50mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100MΩ以上			○	—	
	温度サイクル		温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30→MAX5→30→MAX5分 を5サイクル試験する。			③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	塩水噴霧		濃度 5%の塩水、48時間放置する。			①接触抵抗: 50mΩ以下			○	—	
	硫化水素		濃度 3ppm、96時間放置する。 (試験規格: JEIDA 38)			②はなはだしい腐食がないこと。			○	—	
	はんだ耐熱性		リフローの場合: ピーク温度 MAX250℃ 220℃以上 60秒以内 はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5秒以内			外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。			○	—	
	はんだ付け性		はんだ温度 240±5℃、浸せき時間 3秒間のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。			○	—	
備考						製図	担当	検図	承認	出図	
注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。											
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。											
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表			製品名 FX6A-※※S-0.8SV2(93)					
旧CL CL		図番 SLC4-152950-23		製品コード CL576		1 1					